

宇治茶の生産・流通に関する調査

上杉 和央

1. 調査概要

現在、京都府では宇治茶の景観の世界文化遺産登録を目指した調査を進めている。今年度、この一環として、宇治茶の生産地や加工・流通地の生活や生業に関する調査の実施を、受託研究として京都府から請け負った。具体的には、山城南部 8 市町村において聞き取り調査を実施し、宇治茶を中心とする生活や生業についての基礎的理解を得るというものである。

調査には地域をよく知るインフォーマントの協力が不可欠である。インフォーマントの選出や調整については京都府農林水産部農政課、および各市町村担当者に依頼した。その結果、各地区において適切なインフォーマントを得られた。

日程や場所についても行政に調整を依頼した。その結果、平成 26 年 7 月から 9 月にかけて、1 地区につきおよそ 2 時間程度での調査時間が割り当てられた。

調査にあたっては、上杉がインタビュアーとなり、京都府立大学文学部歴史学科に在籍する 3・4 回生が調査記録を担当した。

なお、地区ごとに聞き取り記録をまとめた調査成果を京都府に提出した。

2. 調査体制

調査日と調査場所、調査者は次の通りである。なお、調査者氏名の後ろのカッコの中は学年を示す。

第 1 回

調査日：平成 26 年 7 月 8 日

調査場所：八幡市上津屋

城陽市上津屋

京田辺市飯岡

調査者：上杉和央

平野友梨 (4)

宮下遙 (4)



京田辺市飯岡の聞き取り調査

第2回

調査日：平成26年8月21日

調査場所：宇治田原町郷之口
同湯屋谷

調査者：上杉和央
小島貴帆（3）
近藤裕子（3）
塩田ひとみ（3）
平野友梨（4）



宇治田原町の聞き取り調査

第3回

調査日：平成26年8月22日

調査場所：南山城村今山
同童仙房
同田山
同高尾

調査者：上杉和央
小島貴帆（3）
塩田ひとみ（3）
中村彰伸（3）
宮下遙（4）



南山城村田山・高尾の聞き取り調査

第4回

調査日：平成26年9月5日

調査場所：和束町石寺・同撰原
同釜塚・同原山

調査者：上杉和央
井口真実（3）
市原優貴子（3）
寺西杏理沙（3）
原田直実（3）
宮下遙（4）



和束町撰原の聞き取り調査

第5回

調査日：平成26年9月22日

調査場所：和束町（全体）

調査者：上杉和央・近藤裕子（3）・平野友梨（4）